



NPO Honokuni  
Forestry Association

Forest

フォレスト NPO (特定非営利活動法人)  
Vol.080 穂の国森づくりの会

〒440-0888  
愛知県豊橋市駅前大通2丁目46番地  
名豊ビル新館6F  
Tel. 0532-55-5272 Fax. 0532-55-5276  
E-mail / honokuni@honokuni.org  
http://www.honokuni.org/

幼少期における自然とのふれあい体験は精神・身体の発育に重要な役割を成すと云われています。ドイツでは、森の中での自由な発想・「あそび」を通して、こどもの創造力・身体能力・精神と身体のバランスや社会性が養われるとし「森の幼稚園」が数多く設立されています。環境教育部会では来年度、東三河版「森の幼稚園」を立ち上げるべく創造大学をはじめ各種団体との連携を模索しています。何とかこの「森の幼稚園」事業を構築して、幼少期から森に親しめる環境を整えたいと思っています。会員の皆さんのアドバイスや「私も一緒に創り上げたい!」と云うメンバーがおられましたら是非、事務局までご一報ください。(まこと)

「穂の国みんなの森」での

## 漁民の森づくり10年の歩み

水産関係者の皆さんによる森づくりは全国各地で盛んに行われています。「森は海の恋人」のキャッチフレーズでおなじみの畠山重篤さんによる宮城県気仙沼市での活動や北海道の襟裳岬の事例が有名なので、ご存知の方も多いかと思えます。

(社)海と渚環境美化推進機構の『平成22年度における「漁民の森づくり活動」状況調査』によると、全国169ヶ所で、水産関係者の皆さんが森づくりを行っているそうです。愛知県内では、二ヶ所で行われているそうですが、そのうち一ヶ所が、本誌Vol.39、Vol.75で紹介しました、蒲郡市の漁師さん、三谷水産高等学校の生徒さんによる段戸国有林(設楽町)での森づくりです。

蒲郡市の漁師さんによる活動は、蒲郡市漁協青年部連絡協議会(以下、蒲郡漁青連)のメンバーの方々によるもので、段戸国有林内で穂の国森づくりの会が森づくりを行っている「穂の国みんなの森」で平成14年から年1回、植栽や下刈り、除伐作業に参加いただいています。今年でちょうど10年目になります。

今年の活動は、9月27日に行われました。久しぶりの好天に恵まれ、順調に除伐作業を行うことができました。蒲郡漁青連の皆さんに植えていただいた苗木は1m程度の高さでしたが、今では4、5m程の高さに成長し、10年の時の流れを感じることができます。自分が植えた木の成長具合を感慨深げに見ている漁師さんの姿がとても印象的でした。

作業後の昼食時には、蒲郡漁青連さんが特製の「ニグスの団子汁」を振舞ってくれました。水源の森で食べる海の幸の味は最高でした・・・

(もりみの)

【写真】上:平成14年の植栽の様子。

中:平成15年の下刈りの様子。

下:平成23年の除伐の様子。左手前の太い木が植林したブナ。成長の具合がよく分かります。

※蒲郡漁青連さんの森づくり活動が、「三遠南信 東三河・遠州・南信州 山と海 つなぐ人々」(信濃毎日新聞社、2011年発行)で紹介されました。



# 三遠南信地域社会雇用創造事業「社会的企業人材創出・インターンシップ事業」を実施しました

三遠南信地域社会雇用創造事業「社会的企業人材創出・インターンシップ事業」は、内閣府の地域社会雇用創造事業の一環として、三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）※が実施している事業です。

この事業は、自然資源分野、地域づくり分野、安心安全分野において、三遠南信地域の雇用創造のネットワーク・システムを構築し、社会起業や雇用を創出することを目的として、三遠南信地域の社会的企業の協力（研修生受入機関）の下、社会的企業に関心のある研修生を受け入れ、インターンシップ研修を実施するものです。

具体的には、まちづくりNPO、介護施設などの社会的企業において、地域に根付いて働いてみたい方、将来、地域を支える人材として活躍したいと考えている方を公募し、各研修生受入機関で30日間のインターンシップ研修を受講していただくという内容です。平成22年～24年の間に6回（6期）に渡って様々な研修が行われています。（詳しくは、SENAインターンシップホームページ<http://www.sena-internship.jp/>をご参照ください。）

穂の国森づくりの会では、第1期～第5期まで、研修生の受入機関の一つとなり、うち、第1期2名、第3期2名、第5期1名、計5名の研修生を受け入れました。

研修内容は、研修の方々の意向を聞きながら組み立てましたので、期によって異なりました。各期の主な研修内容は以下のとおりです。

## 【第1期（平成22年7月～9月）】

環境教育活動（自然学校の運営）のノウハウの習得と実務経験を目的として、主に多利野冒険学校に協力をいただきながら研修を実施しました。

## 【第3期平成23年1月～3月】

（社）奥三河ビジョンフォーラムに協力をいただきながら森林環境の評価方法の技能を習得する研修を行いました。また、森林整備作業の基礎的技能的習得を目的とした研修も行いました。

## 【第5期（平成23年8月～10月）】

広葉樹林の育成方法と森林環境教育活動の実践方法のノウハウ習得を目的として、「穂の国みんなの森」や「穂の国石巻の森」の作業を中心に研修を実施しました。

どの期も屋外の作業が非常に大変な時期となり、研修生の皆さんにとっては大変過酷な研修だったかと思えます。しかし、弱音を吐くことなく一生懸命研修に取り組んでいただきました。

研修後、研修生の皆さんは、それぞれの分野でご活躍されているそうです。今後、ますますのご活躍を折り致します。

（もりみの）

【写真】上：第1期の研修の様子

中：第3期の研修の様子

下：第5期の研修の様子



※三遠南信地域連携ビジョン推進会議とは？

静岡県、愛知県、長野県の県境に跨る三遠南信地域の27市町村と48商工会議所・商工会等で構成され、「250万人流域都市圏の創造」を目指して平成20年3月に「三遠南信地域連携ビジョン」を策定し、その推進に取り組む官民連携組織です。通称をSENA（セナ）といい、事務局を浜松市役所企画課内に置いています。SENAのホームページ <http://www.sena-vision.jp/>

# 穂の国石巻の森の近況

梅雨明けの猛暑時に植えたせいでしょうか。「穂の国石巻の森に植えた苗木は大丈夫か?」というお問合せを沢山いただきます。そこで、あらためて「穂の国石巻の森」の近況(平成23年11月現在)をご報告します。

11月14日に苗木の生存状況をサンプル調査しました。その結果、約90%が無事に根付いているという結果が得られました。植栽直後の炎天下と2回の台風にも耐え、成長をつづける苗木を見ると、驚きというより感動してしまうのは私だけでしょうか…。

ただ、安心してばかりはいられません。ノウサギらしき動物により苗木の葉っぱ等が食べられる被害が、秋が深まるにつれて多くなってきました。特にケヤキ、カクレミノの被害が大きいうように思われます。今のところ様子見できる程度の状況ですが、これから先に何らかの対策が必要になってくるかもしれません。

これから定期的に苗木の成長や森の様子を本誌でご紹介します。(もりみの)

【写真】上:植栽場所の様子(11月10日撮影)

左下:順調に育つ苗木(11月14日撮影)

右下:動物の食害にあった苗木(11月14日撮影)  
(鋭利な刃物で切られたような食痕)



## 会員さんの森づくり探訪

シリーズ Part5

愛知県信用農業協同組合連合会  
(JA愛知信連)さん

愛知県信用農業協同組合連合会(本部:名古屋市東区。以下、JA愛知信連)さんは、愛知県内のJAの事業運営をサポートし、愛知県内を営業エリアとする地域金融機関として愛知県内のJAと協調し「JAバンクあいち」としてJA組合員、地域利用者および企業などに金融サービスを提供しています。

JA愛知信連さんでは、地域貢献活動の一環として、環境保全活動に積極的に取り組んでおり、「緑の募金」への寄付や職員による森づくりを展開しています。穂の国森づくりの会では、この職員による森づくりに対して、平成15年から協力をさせていただいています。

当初は5名程度の職員が体験林業や環境学習教室など会の主催するイベントに参加いただいていた。その後、参加者は徐々に増え、平成20年度からはJA愛知信連さん独自の活動として50名を超える職員で取り組んでいただいています。平成20~22年までは、愛知県民の森で、除間伐作業や植栽に取り組んでいただきました。

そして、平成23年度からは、あらたに「穂の国石巻の森」で活動していただくことになりました。去る10月29日、絶好の作業日和となったこの日は、森づくりのベテランから新人まで56名の職員が参加。シイ・タブ・カシ類などの広葉樹120本の植栽と「穂の国いのちの森づくり植樹祭」で植栽した場所の除草作業をしていただきました。

JA愛知信連さんには、来年度以降も継続して穂の国石巻の森での森林整備に取り組んでいただく予定です。(もりみの)



【写真】上:愛知県民の森での除伐作業  
下:穂の国石巻の森での植栽

## 私たちと一緒に森へいきませんか? 穂の国森づくりの会会員大募集!!

会の趣旨にご賛同いただき、年会費10円以上ご負担いただけますと、どなたでも会員になることができます。

会費:個人会員10,000円 / 団体企業会員102,000円  
入会に関するお問合せは、穂の国森づくりの会事務局まで。

12月14日(水)

### 定例交流会2011冬編

会場: 名豊ビル8F ホールE (豊橋市駅前大通2丁目)  
※穂の国森づくりの会事務局があるビルです。

時間: 午後5時30分～7時30分

内容: 東栄町の山の幸をふんだんに使った千代姫荘さんの料理と、東三河特産の飲み物(お酒も)を楽しみながら今年の活動を振り返りましょう!  
ご家族やご友人など、お誘いあわせの上、皆様のご参加をお待ちしています。

参加料: 3,000円(食事代込み)

その他: お酒を飲まれる方は公共交通機関等でお越しください。

申込み: 12月12日(月)までに事務局へ



▲昨年末の定例交流会での料理。今年はどんな料理が?

1月21日(土)

### 森林ボランティア入門講座

場所: 新城市黄柳野地区の山林

集合: ①午前9時に豊橋信用金庫駅前お客様相談所前  
②午前10時に現地

内容: 間伐

定員: 20人(申込み多数の場合は抽選)

参加料: 無料

対象: どなたでも(中学生以下は保護者同伴)

持物: 昼食、飲料、雨具など

申込み: 1月12日(木)までに事務局へ

※本事業は(財)豊川水源基金

「水源林保全流域協働事業」の助成を受けています。

### 森づくりベンダー新規設置のご紹介

設置協力企業名	設置場所
(株)菅沼タイル店	豊橋市東田中郷町 (菅沼タイル店本社前)

### 森づくりベンダーの設置にご協力いただき ありがとうございます。

森づくりベンダーを設置いただける企業・団体さんを随時募集しています。企業・団体のCSR活動や福利厚生の一環として是非ご利用いただければ幸いです。詳しくは、穂の国森づくりの会ホームページをご覧ください。

<http://www.honokuni.org/photo/benda.pdf>

### 企業の森づくり応援します!!

穂の国森づくりの会では、森づくり活動に取り組む企業・団体を積極的に応援しています。

- 森林整備の計画づくり
- 森林整備の作業指導
- 作業道具の貸し出し
- 森林を活用した環境教室の企画
- 三河材を活用したイベントの企画
- 森林を活用した社員研修の企画
- 森林の素材を活用した販促グッズの企画 など

様々なご要望に応じて応援させていただきます。簡単なお問い合わせでも結構です。事務局までお気軽にお問い合わせください。

### フォレスト編集員大募集!!

- ・森づくりや地域づくりに取り組む団体を取材してみたい。
- ・東三河の自然や伝統芸能等を、紙面を通じて紹介してみたい。
- ・会報誌の企画編集に興味のある方、月1回程度、編集会議を開催しながら、楽しく読み応えのあるフォレストを創りませんか? 関心のある方は、事務局へご連絡ください。